

eco  
みやざき

陵墓参考地に舞うヒメボタル (5月)  
撮影/吉鷹 茂氏

自然保護

## ヒメボタルの舞う森を次世代に

西都市 西都原ひめ蛭を守る会



ヒメボタル。大きさはゲンジボタルより一回り小さい7~9mm

西都原をヒメボタルの里に——。西都原古墳群の陵墓参考地周辺で行ってきた保護活動。生息地を守るため、新たな森づくりも始まりました。

## きっかけは御陵墓の森の生息地

ヒメボタルは森に生息する陸生のホタルです。西都原古墳群周辺の森にはヒメボタルの貴重な生息地が残っています。中でも男狭穂塚と女狭穂塚があり宮内庁の陵墓参考地となっている森では、5月、無数の光が飛び交い、幻想的な光景を見ることができます。西都原で生まれ、子どもの頃は庭に迷い込んでくる光にワクワクしたという「西都原ひめ蛭を守る会」会長の吉野順子さん。10年ほど前、陵墓参考地の前で子どもの頃以来初めて、光の大群を目にしました。美しいヒメボタルを多くの人に知ってほしいと観賞会を開催したことで、保護の必要性を感じるようになった吉野さんに共感した人たちが集まり、2018年に「西都原ひめ蛭を守る会」を結成。保護活動を開始しました。

## 貴重な生息環境を守る活動

ヒメボタルの繁殖期は5月中旬頃の約2週間。繁殖期、他の光が邪魔するとオスはメスの光を見つけないことができません。月の光でさえも影響を与えるといわれます。ヒメボタルに必要なのは、湿った森と暗闇。シイなどの樹木に覆われた陵墓参考地内は、1年を通して日光や月光が遮られて程よい環境が保たれ、ヒメボタルにとって最適の場所となっています。一方、陵墓参考地前の道路は市民の生活道路。夜間の車のライトはヒメボタルに大きな影響を及ぼします。

繁殖期の期間中は、行政や警察、警備会社に協力を頼

み、ヒメボタルの活動が活発になる19時から21時の間は陵墓参考地前の道路を通行止めにしします。会員と有志の観賞者が街灯やトイレの窓などにネットを取り付けて遮光を徹底します。観賞マナーの啓発にも力を入れ、観賞者には光を発するカメラの使用禁止など、マナーを詳しく説明します。

## 森を再生し、ヒメボタルを呼び戻したい

「西都原ひめ蛭を守る会」は2020年から西都原運動公園近くの民有地で森づくりに取り組んでいます。倒木により荒れた山を整備してクヌギやシイなどを植樹。そこはもともと、ヒメボタルが生息していた場所です。

ヒメボタルのエサは、オカチョウジガイなど、米粒ほどの大きさの陸生巻き貝の稚貝。これらの貝は、腐葉土化した落ち葉などをエサにします。樹木が育つて貝が増え、ヒメボタルが戻ってくることを願い、同会は草刈りなどの手入れに奮闘しています。

生態を知ってもらうことは保護の第一歩だと考え、調査や学習会も実施しています。ヒメボタルとオカチョウジガイの飼育にも挑戦しています。育ててみることで、小さな命が生き延びることの厳しさを思い知ったと、会員の皆さんは言います。

「西都原は身近にヒメボタルを見ることのできる貴重な場所。生息地を守っていききたい」と吉野さん。活動を維持するため、会員を広く募集しています。「どこに住んでいても、その人なりの関わり方ができます。一緒にヒメボタルを守りましょう」と呼び掛けています。



2020年11月に120本を植樹して森づくりを始めた。市内外の会員約40人が活動している。



車のライトを遮るために、遮光ネットを設置。

問合せ: himemamoru@yahoo.co.jp

## 希少な2種のシジミチョウ。生息地を守りたい

タイワンツバメシジミは全国的に希少なチョウ。1990年代までは県内各地でも見られましたが、現在は宮崎県レッドデータリストで絶滅危惧Ⅰ類に分類されています。大きな特徴は、シバハギのみを食草とし飛翔時期がその開花時期である初秋であること。幼虫はスキの茎の中で休眠して越冬するので生息場所にはシバハギとスキがあることが条件です。

子どもの頃からチョウが大好きで、チョウの撮影のため全国や県内の各地を訪れたという小松さんは、2011年頃から本格的に宮崎昆虫同好会の一員として保全活動をしています。宮崎昆虫同好会は、タイワンツバメシジミの激減を目の当たりにし、2007年に調査を実施。その結果、県北が特に減少が大きく、県央と県南も減少が進んでいることが分かり、保護活動を始めました。範囲は宮崎市加江田から内海地区。梅の名所「好隣梅」と育樹中の「ココから照ラス!MRTの森」ではシバハギの生育・管理にもご協力いただいています。行政や地元森林組合、MRTにタイワンツバメシジミの生態を説明し、シバハギの実が落ちてから草刈りを行うことや、越冬場所としてのスキを残すことをお願いしました。この取組が功を奏し、2018年から好隣梅周辺の杉伐採跡地でもタイワンツバメシジミが見られるようになりました。

宮崎県にはもう1種、絶滅危惧Ⅰ類に分類されているチョウがいます。シルビアシジミです。こちらも2009年に宮崎昆虫同好会が調査を行い、大淀川学習館などと共同で保全活動を行っています。

2種のチョウにはそれぞれ、酷似したチョウがいるそうです。「似たのがいるなら保護しなくてもいいと考えるか、似たのが2種いることがいいと考えるか。生物の多様性について考えてみてほしい」と小松さんは活動を通してメッセージを伝えています。



宮崎市 宮崎昆虫同好会  
たかひろ  
小松 孝寛さん



タイワンツバメシジミ。宮崎市では9月中旬頃から見られる。



シルビアシジミ。宮崎市の大淀川河川敷で生息を確認している。



## 環境みやざき推進協議会だより

10月は浄化槽適正管理推進月間です。

宮崎県独自の取組として浄化槽関係機関が一体的かつ集中的に啓発等に取り組む期間として、10月1日の「浄化槽の日」に合わせ、10月を「浄化槽適正管理推進月間」と定めています。

浄化槽は定期的な保守点検や清掃のほか、年1回の法定検査が義務付けられています。

### ●浄化槽の維持管理

浄化槽を適正に管理するための3つの義務

#### 保守点検

日常的なメンテナンス

#### 清掃

汚泥の引き抜きなど

#### 法定検査

浄化槽の健康診断(年1回)



※維持管理を適切に行わないと、本来の機能を発揮できず、周囲の環境を悪化させることとなります。

## 環境みやざき推進協議会の案内

会費 無料  
会員 募集中

環境みやざき推進協議会は、県民、事業者、行政等が協働して宮崎県域における地球温暖化防止等に関する様々な取組を推進しています。活動に御賛同いただける方の入会をお待ちしております。

### 【環境ひろば】

環境に関する情報を掲載



## インフォメーションスクエア

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止、変更になる場合もあります。詳細については、お問い合わせください。

日時	イベント名	お問い合わせ・お申し込み
1/30⑨	腐葉土づくり体験教室	川南遊学の森 (申込み: (公社)宮崎県緑化推進機構) ☎0985-31-7759 *開催月の2ヶ月前から受付開始
2/13⑨	シタケ駒打ち体験教室Ⅰ *必要な材料は小学生以上の参加者に準備	宮崎県ひなもり台 県民ふれあいの森 ☎0984-23-8100 *実施日より約1ヶ月前から受付開始
12/31⑨・1/1⑨	年越しキャンプ	宮崎県総合博物館 ☎0985-24-2071 *詳細はHPを確認してください *要申込(受付: 11/7日⑨ ~ 11/21日⑨)
1/26⑩	大幡池登山~雪中登山~	宮崎県総合博物館 ☎0985-24-2071 *詳細はHPを確認してください *要申込(受付: 11/7日⑨ ~ 11/21日⑨)
12/4⑨・5⑨	木製カレンダーづくり教室	森の科学館(宮崎県林業技術センター) ☎0982-66-2004 *実施日より約1ヶ月前から受付開始
12/26⑨	門松づくり教室	宮崎県総合博物館 ☎0985-24-2071 *詳細はHPを確認してください *要申込(受付: 11/7日⑨ ~ 11/21日⑨)
12/5⑨	河川と海辺の マイクロモンスター観察 ~水辺を守るササラダニ~	宮崎県総合博物館 ☎0985-24-2071 *詳細はHPを確認してください *要申込(受付: 11/7日⑨ ~ 11/21日⑨)

## 宮崎県環境情報センター ~環境学習なら宮崎県環境情報センターへ~

利用時間 9時~19時  
休館日 月曜日(祝日の場合、翌日以降の最初の平日)、年末年始、図書館整理及び特別整理期間  
住所 〒880-0031 宮崎県宮崎市船塚3-210-1 宮崎県立図書館1F  
TEL 0985-23-0322  
FAX 0985-26-4720  
E-mail kankyoyoho@coral.ocn.ne.jp  
HP https://eco.pref.miyazaki.lg.jp/center/

### 主な活動内容

- 環境に関する資料の閲覧
- 環境教材の貸出
- 環境保全アドバイザーの派遣
- リサイクル工作などの環境講座や出前授業
- 次世代エネルギーパークの見学受付等



◀E-mailはこちら



▶HPはこちら

「ecoみやざき」に関するご意見・ご感想をお聞かせください

発行・お問い合わせ先

宮崎県環境森林部 環境森林課  
〒880-8501 宮崎市橋通東2丁目10番1号  
TEL.0985-26-7084 FAX.0985-26-7311

環境みやざき推進協議会(事務局:公益財団法人 宮崎県環境科学協会内)  
〒880-0911 宮崎市大字田吉6258-20  
TEL.0985-51-2077 FAX.0985-51-2086



日本のひなた宮崎県

みやざきの環境ホームページアドレス <https://eco.pref.miyazaki.lg.jp/>

